



『ひとりじゃない暮らし』
『家族以上に温かみのある思いやり』
これが私たちが目指すサービスです。

高齢化社会のニーズのために
施設と本部をクラウドでつなぐ！
情報共有で質の高いサービス提供を実現

報恩感謝。『高齢者の幸せ第一』を信念に、
安心して暮らせる社会をつくります。



川商グループ

株式会社 川商

高齢者向け住宅の管理・運営にはじまり、訪問介護ステーションや居宅介護支援事業所の運営まで、幅広く高齢化社会のニーズに応えている川商。どんな立場のご高齢者にも安心できる環境を提供したいとの思いから、営利目的ではなく真に心の通った温かみのあるサービスを提供しており、その施設数も年々増えている。年ごとに大きく展開する施設と本部とを結ぶために導入されたのが『PCA クラウド』だ。

導入システム

- ・ PCA 会計 9V.2R7 for SaaS (5CAL)
- ・ PCA 給与 9V.2R7 for SaaS (5CAL)
- ・ PCA 商魂 9V.2R7 for SaaS (5CAL)
- ・ PCA 商管 9V.2R7 for SaaS (5CAL)

導入の狙い

- ・ 施設数が多く、バラバラである個々の業務を統一したい。
- ・ システム管理者を置かずにも施設の管理を行いたい。
- ・ 初期投資コストを削減したい。
- ・ 施設のミス情報を共有したい。

導入効果

- ・ システムに併せた運用で業務の一元化と情報の共有がスムーズに。
- ・ サーバー・ネットワーク不要のシステムで施設だけで円滑に業務を推進。
- ・ イニシャル0プランで導入コストの大幅な削減を実現。
- ・ 本部側でもデータを参照できるため、施設のミスを把握し、指導が可能に。

プロフィール

川商グループ
株式会社 川商

- 所在地：〒542-0064 大阪市中央区上汐1丁目4番6号 富士ビル3F
- 従業員数：150名(パート従業員含む)
- 設立年月日：平成17年3月31日
- 事業内容：○高齢者向け住宅の管理、及び運営
○訪問介護ステーションの運営
○居宅介護支援事業所の運営
- 企業URL：<http://www.kawasho-hl.jp>

【社は】



【企業理念】

1. 報恩感謝
2. 「高齢者の幸せ第一」を信念に徹し、社業を通じて社会貢献する。
3. 誠実を旨とし、和を重んじて社業に徹します。

どんな人にも平等に、そして確実に、『老い』はおとずれます。高齢化社会の現在、全てのひとに、そしてその御老人の周囲の方にも、安心できる環境を提供したい。これが、私達の願いです。

老後の一人の暮らしが、どんなに心細くあり、また大変なことでしょう。だからこそ、私達は高齢者が安心して暮らせる環境づくりに全力を尽くします。

『ひとりじゃない暮らし』、『家族以上に温かみのある思いやり』、これが私達が目指すサービスです。

私達は、高齢者向け住宅の運営を通じ、安心してすごせる老後の環境を提供していきたいと思っています。

代表取締役社長 川畑 佳子 (企業HPより)



株式会社 川商
川商グループ 会長
川畑 俊彦 氏

導入前の運用と課題

○様々な立場の人が利用できる 高齢者住宅

川商が提供している高齢者住宅には「誰もが平等に老いを迎えられる」という、他の有料老人ホームとは異なる特徴がある。「私どもの高齢者住宅は生活保護の方でもご入居いただける施設です。深まる高齢化社会、そして様々な事情をお持ちのご高齢者が増え、各市区町村から開設の依頼を数多くいただいております。現在 13 箇所の施設を開設していますが、今後 3 年間で 34 箇所の開設が決定しております。」(株式会社川商 川畑俊彦会長)

○各施設と本部の 2 重管理

施設の数が多い分、クラウド導入前は本部との情報共有がスムーズではなかった。各施設でそれぞれのやり方があったため、中身が見えにくいという問題もあった。「利用者(入居者)への請求書は、各施設で Excel®によって作成・使用していました。しかし未払いや過剰入金による請求残高の管理ができず、本社の総務課が元帳管理を行う 2 重管理でした。多くの施設では経理専門の事務員がいなかったため、請求管理に限界を感じていました。そこで情報を

共有できるクラウドサービスを検討したのです」(IT コンサルタント 堀本禎氏)

導入のきっかけ、導入後の効果

○システム管理者不在でも問題のないシステム環境

川商では IT コンサルタントの堀本氏が IT 業務を担当していた。堀本氏は PCA の製品を以前からよく知っており、川商も古くから PCA の製品を利用してきた。「クラウドを導入するにあたり、もちろん PCA 以外の製品やサービスも検討してみました。福祉施設に特化した専用ソフトも他社にはあります。しかし価格がネックでした。当社は会長の説明した通り、余分なお金をかけるのならその分お年寄りに還元するのがモットーです。そのためシステム管理者は置けません。システム管理者がいなくても各施設と本部とをスムーズに繋げ、かつ価格の面でも納得できるサービスが必要でした。通常、新しくシステムを導入する際には数百万から 1 千万円近くのコストがかかりますが、PCA にはイニシャルゼロプランがありました」(堀本氏)

○万が一の場合にも不安のないクラウドサービス



株式会社 川商
総務部 部長
山下 美由紀 氏

クラウドの場合、システムごと
にライセンスを購入するのでは
なく商魂、給与、会計共通で利用
できるので、給与の忙しい時期は
総務部員全員が利用し、2、3日
で処理できています。実際にクラ
ウドサービスを導入したことで、
本部の事務処理は大きく軽減で
きました。(株式会社川商 総務部 山
下美由紀氏)

「現場では Excel®で入力し、そ
れをクラウドに入れる仕組みを
採用してますが、導入前は入力ミ
スでデータを消去してしまうこ
とがありました。しかし現在のクラ
ウドならその不安もありません。
3.11 の東日本大震災でデー
タを消失したという企業があっ
たと聞きますが、データもお預け
している状況ですから、緊急時を
想定しても心配はありません」
(堀本氏)

しかし導入当初はある程度の
時間が必要で、本部の会議室で講
習を開き導入までは半年かかり
ました。でも今は皆さん慣れてお
られますし、ミスがあればどこを
どう間違ったのかを現場と本部
とで共有できます」(山下氏)

今後の課題

○福祉施設ならではの問題

『PCA 商魂・商管』は一般向けの

販売・仕入在庫管理用に作られて
いるが、介護・福祉事業を行って
いる川商にとって不便な点はな
かったのだろうか? 「以前から
PCA の製品やクラウドサービス
を知っていたので、介護・福祉事
業者にとってある程度不便な点
があることは最初から予測して
いました。クラウドというものの
性格上、最大公約数を反映しなけ
ればなりませんから、それは仕方
のないことだと理解していまし
た。例えば介護保険番号や各入居
者様の引き落とし銀行の口座番号
を入力できる項目がありません
でした。しかし『商魂』がバージョ
ンアップし、今後はご利用者様独
自の項目が作成できると聞きた
す。すると今後は本部で引き落
しデータと、引き落としの結果を作
成・利用しながら入金処理がで
きるわけですから、今後はさらに
ミスの軽減や事務処理の効率化
が進むだろうと大きく期待して
います」(堀本氏)

「クラウドサービスによって利
用者の情報を瞬時に確認できる
ようになったのもとてもメリッ
トが大きいです。ただしメンテナ
ンスのために使えない時間がある
ことが少し困りますね。介護施
設や高齢者住宅ではご入居者様
が急に搬送されることがありま
す。その際にもご入居者様の情報



ITコンサルタント
堀本 禎 氏

大阪の高齢者向け住宅なら 株式会社川商のハートランドへ



ハートランド

- ハートランド洛北
京都市左京区静海市原町 207
- ハートランド守口
大阪府守口市佐太中町 6-6-6
- ハートランド淀川
大阪府大阪市淀川区三津屋南 3-5-14
- ハートランド南志賀
滋賀県大津市南志賀 3-21-2
- ハートランド羽曳野
大阪府羽曳野市碓井 4-11-5
- ハートランド和歌山
和歌山県和歌山市布引字尾寄 874-5
- ハートランド布施
大阪府東大阪市長栄寺 4-2
- ハートランド倉敷
岡山県倉敷市北畝 5-20-23
- ハートランド東大阪
大阪府東大阪市若江東町 3-4-48
- ハートランド富田林
大阪府富田林市廿山 1-8-32
- ハートランド北花田
大阪府堺市北区北花田 3-22-9
- ハートランド枚方
大阪府枚方市長尾家具町 3-3-10
- ハートランド西淀川
大阪府大阪市西淀川区出来島 1-12-6



株式会社 川商 HP
http://www.kawasho-hl.jp

を瞬時に確認できればいいのですが。その点がお店や企業、福祉・介護事業者との大きな違いでしょうね」(山下氏)

「冒頭にもお話ししたように、当社は独自の考えで福祉事業を展開しております。多くの介護事業者が優遇措置の大きな都心部に介護福祉施設を開設しようとしますが、私どもは多くのお年寄りが『ひとりじゃない暮らし』を送れるようにあえて地方都市に出て行きたいと考えております。各施設と本部との繋がりや情報の共有にこだわるのには、そのような背景もあるからです。クラウドサービスがそのために力を発揮してくれることを期待しております」(川畑氏)